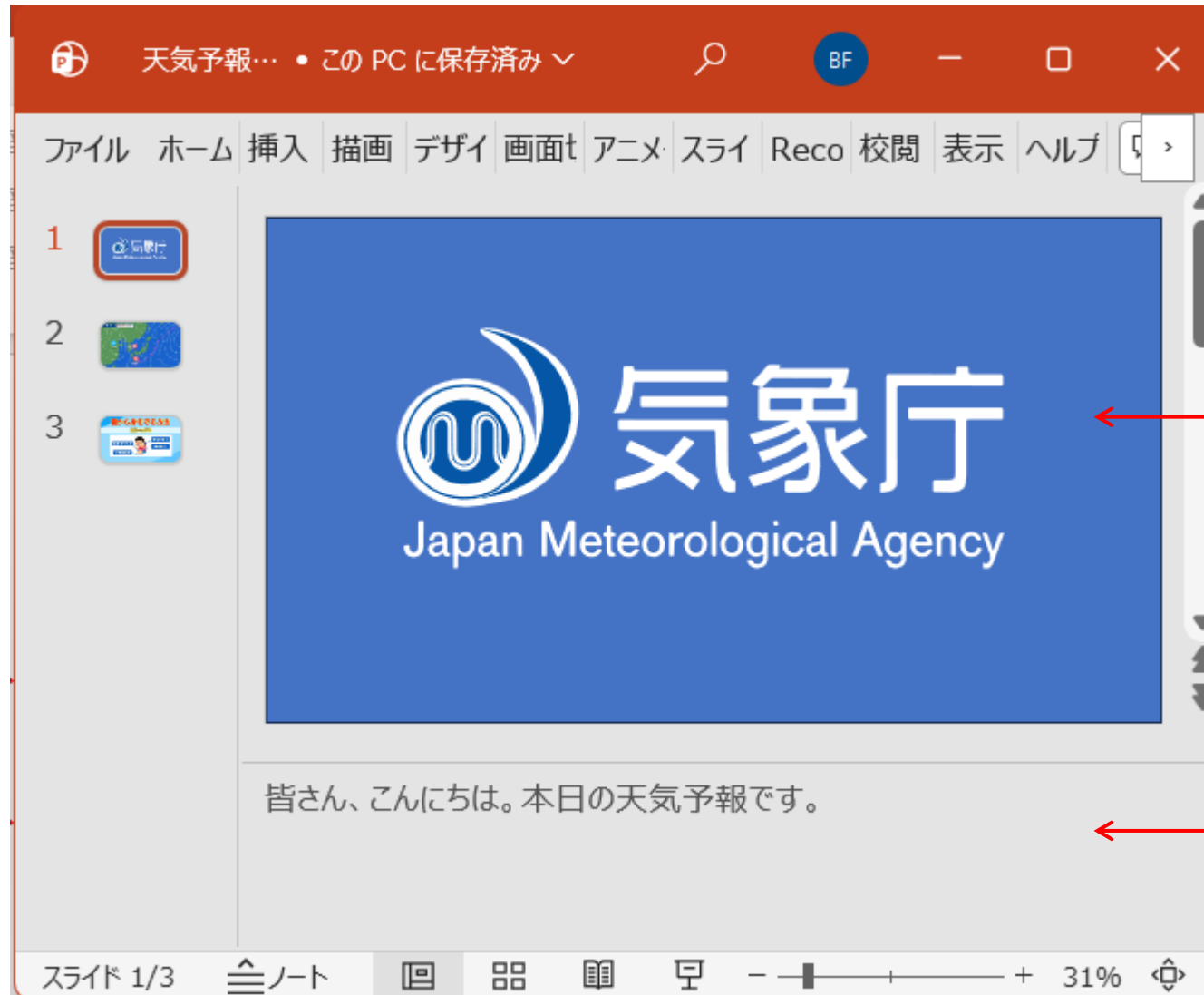


例：PPTXデータを番組に生成する場合



動画によるご案内

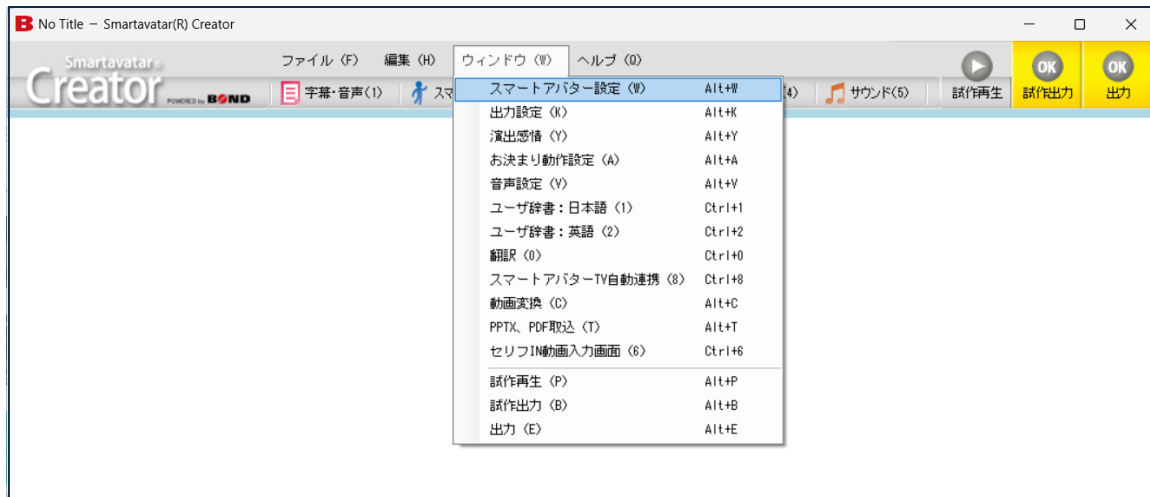


「スライド」部分が
番組画面上のボードなどに表示されます。

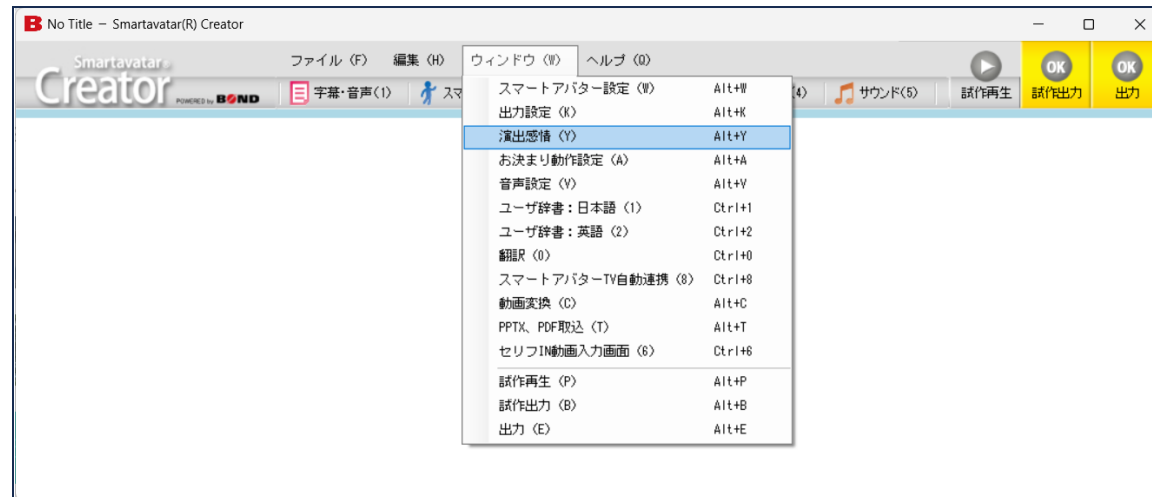
「ノート」部分は、スマートアバターが
表情や仕草を付けながら読み上げます。

①【設定】 キャスター役となる スマートアバターやスタジオを選択しましょう

▼内容に合わせて、自由にスマートアバターを選べ衣装や小物など、自由に選択できます

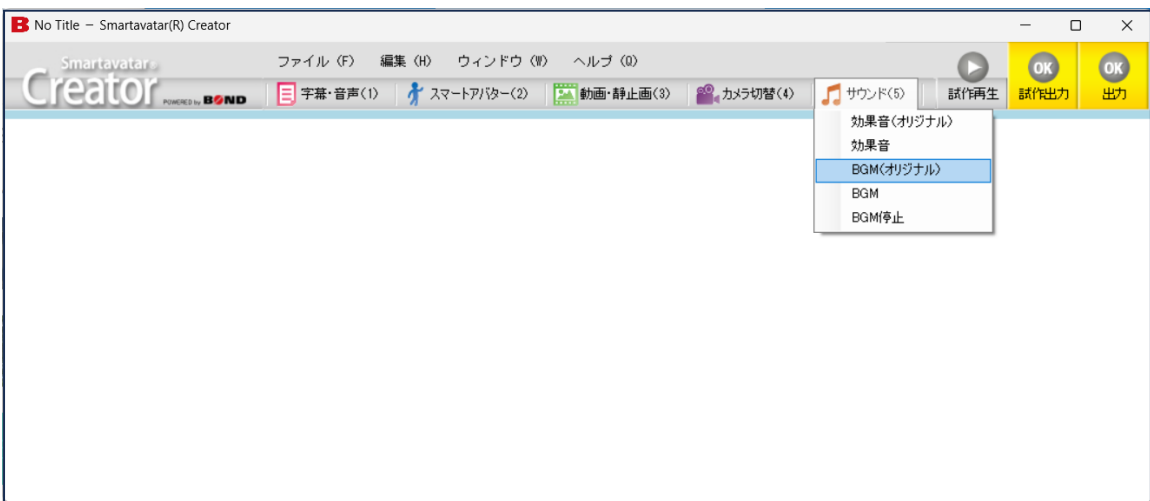


②【設定】 番組演出にあわせて、 スマートアバターの感情表現を選択しましょう



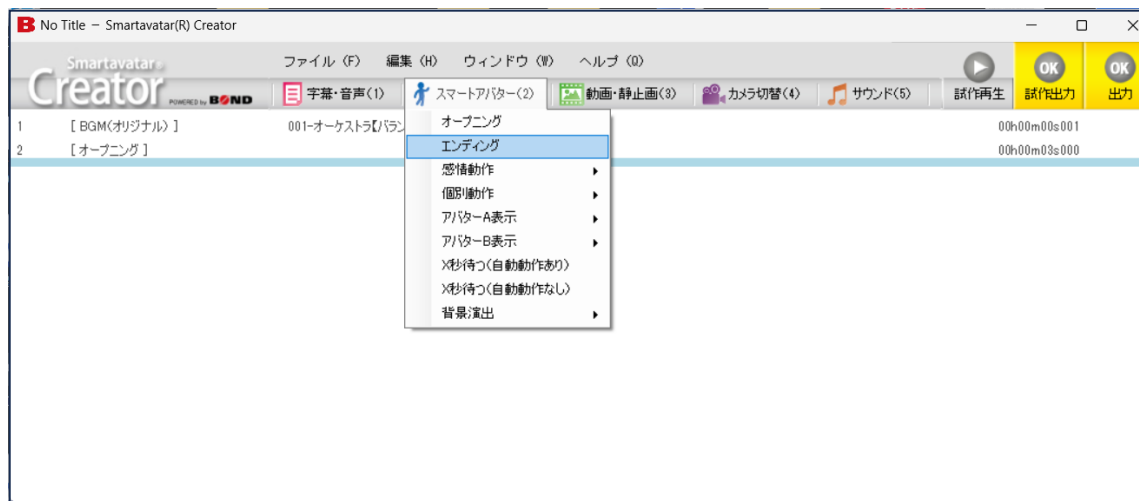
③【設定】 番組演出のBGMや効果音を選択しましょう。

▼番組演出をBGMや効果音で、盛り上げましょう
BGMが変わるだけで、効果も変化する場合があります

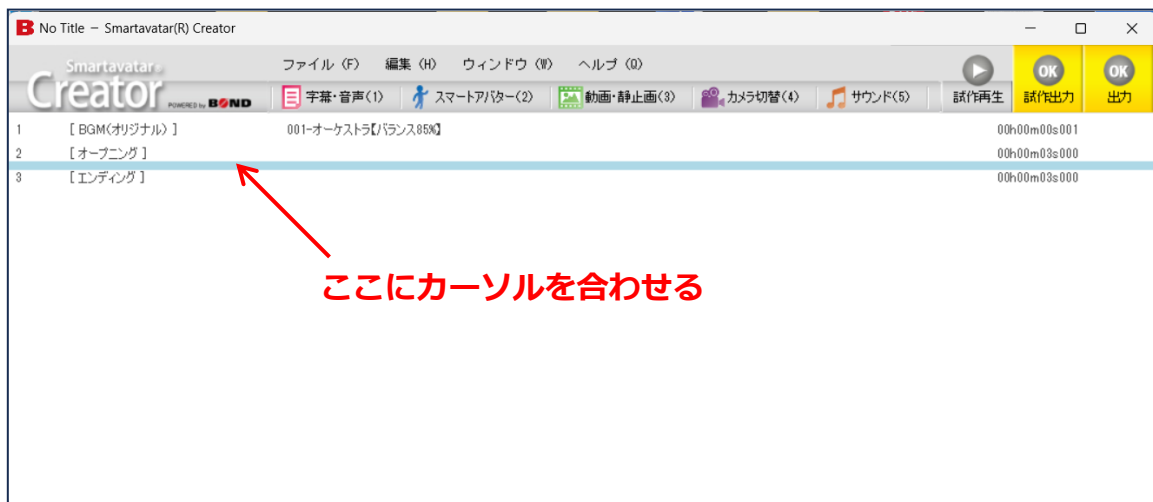


④【制作】 オープニングとエンディングを

先に選択しておきましょう ▼この機能は、自動でアバターが自動動作をするため
いきなり本題のシナリオに入るのを調整します



⑤ 【制作】ここにカーソルを合わせて PPTXデータをドラッグ&ドロップしましょう



ここにカーソルを合わせる

⑥ 【制作】設定画面から、 ○発話者 ○セリフ間の字幕の挿入 の可否を決めよう！

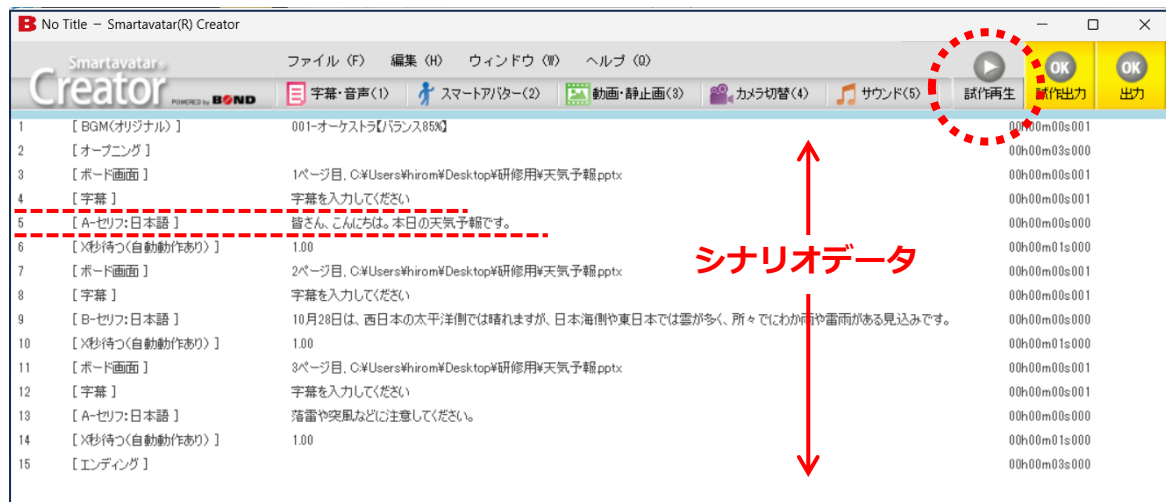


PPTXの「スライド」が表示されています

PPTXの「ノート」が表示されています

⑦ 【試作再生】シナリオデータが表示されたら 「試作再生」してみましょう

▼字幕やセリフは、このシナリオデータから修正・変更が可能です



シナリオデータ

⑧ 【出力】試作が整ったら「出力」ボタンで 番組を生成しよう 出力には数分ほどかかります。

▼シナリオが多ければ、更に出力時間がかかります。

